

SALAS

OZONE AIR

オゾン除菌消臭器

オゾンのチカラで、あなたを守る

除菌

消臭

4モード切替

防水仕様

充電式

USB駆動

ポータブル

MADE IN JAPAN

日本製

★★★
業界初
安心の

3年保証

商品仕様 **MADE IN JAPAN**

- 商品名:オゾンエアサラス
- 型式:SA-4
- オゾン発生量:1/2/3/4mg/h(4段階切替)
- 充電時間:最大6時間
- 充電動作時間:4mg/h:約6h 3mg/h:約8h
(満充電時) 2mg/h:約12h 1mg/h:約19h
- 使用電池:リチウムポリマー電池(1,650mAh)
- 防水レベル:IPX4相当
- 電源:ACアダプタ(AC100~240V 50/60Hz)
- 本体外形寸法:W95×H126×D88(mm)
- 最大消費電力:4mg/3.45W 3mg/3.3W
2mg/3.15W 1mg/3.0W
- 本体重量:約400g(本体のみ)
- 材質:本体:AES、ABS 取っ手:アルミ
- 推奨適用広さ:2~16帖(3~26㎡)
- 使用温度条件:0~40℃(結露のないこと)



公式サイトはこちら



日本オゾン協会認定

本製品に使用しているオゾン発生体は、日本オゾン協会による認定を受けており、第三者機関が定めた品質基準をクリアした製品です

【認定制度とは】

日本オゾン協会が独自に定めた基準を満たした製造事業者や製品を認定する制度です。
(詳しくは<<http://www.j-ozone.org/system/index.html>>)



特許取得『低温プラズマ発生体』の搭載

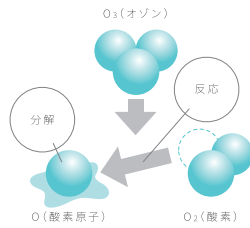
本製品に搭載しているオゾン発生体は、当社グループ企業オーニットと岡山県工業技術センターとで共同開発し、特許を取得している信頼性の高い高性能オゾン発生体「低温プラズマ発生体」です。



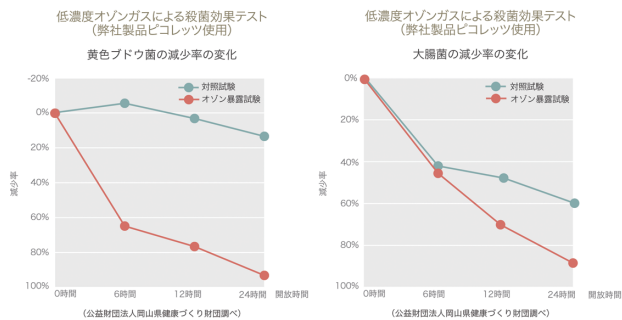
Q オゾンとは？

A 強力な除菌・消臭力を持ち、世界が注目する物質です。

オゾンは、低濃度で自然界にも存在する物質です。高い酸化力を持ち、大気を自浄する働きをしています。塩素の数倍という強力な酸化力で、臭い分子を分解するので芳香剤のように一時的に閉じ込めるのではなく、臭いが戻ることはありません。オゾンは極めて反応性が高く、数時間で酸素に戻ることから残留性の心配もありません。オゾンは強力な除菌・消臭力を持ちながら、環境にも限りなく優しい物質といえるでしょう。

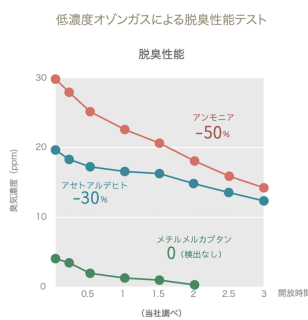


除菌



大腸菌や黄色ブドウ球菌など有害な菌を強力に除菌します。オゾンによる除菌は細胞膜を破壊し細胞核が溶け菌が死滅しますので、耐性菌が発生する恐れはありません。
 ※低濃度 (0.05ppm) オゾンガスでの検証データ
 ※オゾンにはウイルスを不活性化させる効果がありますが感染の予防を保障するものではありません。

消臭



オゾンが臭いの原因となる悪臭分子に反応し、無臭成分と酸素に分解するので安全で根本的な消臭効果を発揮します。
 ※低濃度 (0.05ppm) オゾンガスでの検証データ

Q オゾンは安全なの？ 危険なの？

A 適切に濃度を設定すれば、危険性はありません。

オゾンは物質として人体へ影響を及ぼすことが確認されています。とはいえ、オゾン濃度に対する厳格な取り決めはありません。何故なら「オゾンの影響は個人差が大きく、ここからが危険であると単純に線引きできるものではない」と考えられているからです。また、オゾンには特有のにおい、いわゆる「オゾン臭」があり、危険を察知し、回避することができることから、オゾンが危険だと言われるのはあくまでも度を越したオゾン濃度の環境下で、いかなる刺激を感じても、身体的症状が現れたとしても長時間滞在した場合に限ります。

Q 本製品「オゾンエア-SALAS」は安全なの？

A はい、安全な製品です。

日米が定める作業環境におけるオゾン許容濃度は0.1ppm以下。参考までに、日差しの強い海岸などでは0.03~0.05ppm、森林では0.05~0.08ppm程度観測されており、人体へ影響を及ぼさない低濃度オゾンとは一般的に0.05~0.1ppm程度となります。弊社製品は有人下でも常時ご使用いただける低濃度オゾン除菌消臭器となっており、赤ちゃんやペットのいる空間でも安心してお使いいただけます。

正しく
オゾンを
理解しよう



製造元 オーニットグループ
オーシーアール株式会社

お問い合わせ先

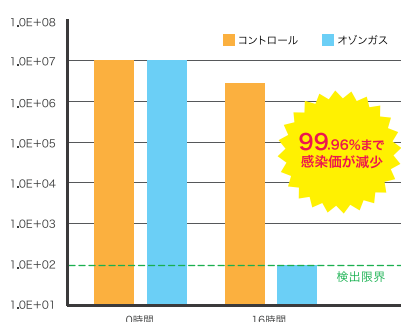


NEWS

MBT新型コロナウイルス感染対策の研究結果

2020年5月14日、奈良県立医科大学はオゾンが新型コロナウイルスに有効であることを世界で初めて発表しました。

2020年8月26日、藤田医科大学は低濃度のオゾンガスにも新型コロナウイルスの感染リスクを減らす効果があることを発見したと発表しました。



※コントロール/オゾンガスを曝露していない状態
 ※実使用環境及び浮遊するウイルスへの効果については検証を行っていません。